

平成30年11月15日  
理 事 会

## 内航船舶建造（起工ベース）アンケート調査結果の 報告について

今後の代替建造促進対策に資するため、将来的な内航船舶の建造見通しを踏まえる必要があることから、昨年に引き続き調査を実施したので以下の通り報告する。

1. 調 査 内 容： 各造船所の建造（起工ベース）受注量を、船種、船型及び契約状態毎に半期区分で調査
2. 調 査 期 間： 平成30年9月18日～10月3日
3. 調査対象期間： 平成30年度下半期から平成32年度上半期（4期2年間）
4. 調査対象造船所： 建造実績のある造船所 59社（今回、大型船建造能力を有する造船所を含めた）。  
別途、大型船建造予定を内航大型船海運組合並びに全国内航輸送海運組合の内航海運事業者に問い合わせた。
5. 回 答 造 船 所： 55社 うち、内航船舶建造予定造船所34社（前年36社）並びに大型船建造予定を有する内航海運事業者5社
6. 集計表  
別紙（1） 造船所への内航船舶受注量アンケート調査集計表（起工ベース）  
別紙（2） 内航船舶受注量（起工）調査の船型別一覧表  
別紙（3） H29年度とH30年度調査時の受注量（起工）の対比表
7. 注記  
（1）内航船舶建造予定造船所は、前年調査時より2社減少している。  
（2）別紙(3)、①～④合計：平成30年度の受注量は、平成29年度より4隻増加するも積載トン数は2割減少（前年度は大型船の起工が多かったため）。平成31年度は前年調査時の平成30年度より4隻増加、積載トン数は凡そ6%（6,320トン）増加となっている。  
（3）セメント船及び特殊タンク船については、平成30年度は8隻であったが、平成31年度は10隻となっている。

以 上

## 別紙(1)

## 造船所への内航船舶受注量アンケート調査集計表(起工ベース)

\*一般貨物船・特殊貨物船はDW、石油タンカーはM3、ケミカルタンカーはMT

	H30年上期起工ベース			H30年下期		H30年計		H31年上期		H31年下期		H31年計		H32年上期	
	契約状況	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数
①一般貨物船	正式契約	31	65,501	29	53,710	60	119,211	8	11,760	1	7,000	9	18,760	1	850
	仮契約			4	10,170	4	10,170	5	6,830	3	4,200	8	11,030	1	1,650
	商談中			1	1,700	1	1,700	9	14,140	11	16,810	20	30,950	5	8,280
	計	31	65,501	34	65,580	65	131,081	22	32,730	15	28,010	37	60,740	7	10,780
②特殊貨物船	正式契約	6	13,470	10	39,142	16	52,612	-	-	-	-	0	0	-	-
	仮契約			1	1,800	1	1,800	3	13,900	-	-	3	13,900	1	5,000
	商談中					0	0	3	7,750	3	5,630	6	13,380	4	14,850
	計	6	13,470	11	40,942	17	54,412	6	21,650	3	5,630	9	27,280	5	19,850
③石油タンカー	正式契約	10	21,386	9	16,720	19	38,106	2	7,160	1	1,200	3	8,360	-	-
	仮契約					0	0	1	350	3	3,011	4	3,361	1	550
	商談中					0	0	1	1,200	1	2,300	2	3,500	2	2,320
	計	10	21,386	9	16,720	19	38,106	4	8,710	5	6,511	9	15,221	3	2,870
④ケミカルタンカー	正式契約	5	8,671	6	6,174	11	14,845	3	3,184	-	-	3	3,184	-	-
	仮契約			1	750	1	750	3	1,680	4	3,700	7	5,380	1	600
	商談中					0	0	1	1,230	2	2,460	3	3,690	1	700
	計	5	8,671	7	6,924	12	15,595	7	6,094	6	6,160	13	12,254	2	1,300
契約状況別	正式契約	52	109,028	54	115,746	106	224,774	13	22,104	2	8,200	15	30,304	1	850
	仮契約			6	12,720	6	12,720	12	22,760	10	10,911	22	33,671	4	7,800
	商談中			1	1,700	1	1,700	14	24,320	17	27,200	31	51,520	12	26,150
①～④合計		52	109,028	61	130,166	113	239,194	39	69,184	29	46,311	68	115,495	17	34,800

## 内航船舶受注量(起工)調査の船型別一覧表

(対:造船所)

船種	年度	平成30年度		平成31年度	
	船型	隻数	DW・m <sup>3</sup> ・MT	隻数	DW・m <sup>3</sup> ・MT
一般貨物船	199型	9	7,048	4	3,400
	299型	7	6,320	4	3,750
	499型	38	63,280	27	44,290
	699型	2	4,400	1	2,300
	700型以上	9	50,033	1	7,000
	小計	65	131,081	37	60,740
特殊貨物船	RORO船	1	6,100	2	4,800
	ガット船	6	21,022	3	5,930
	コンテナ専用船	1	1,950	0	0
	バージ	2	340	0	0
	曳船	6	19,200	2	7,200
	石灰石専用船	1	5,800	2	9,350
	石炭専用船	0	0	0	0
	小計	17	54,412	9	27,280
タンカー	1,000KL積	4	4,673	4	4,751
	2,000KL積	4	9,405	1	2,300
	3,000KL積	0	0	0	0
	5,000KL積	0	0	0	0
	6,000KL積	3	19,500	1	6,500
	1,000KL積未満	8	4,528	3	1,670
	小計	19	38,106	9	15,221
ケミカルタンカー	500MT積	2	1,410	6	3,830
	1,000MT積	10	14,185	7	8,424
	小計	12	15,595	13	12,254
合計		113	239,194	68	115,495

備考:上記隻数には、仮契約及び商談中の船舶を含む。

別紙(3)

## H29年度とH30年度調査の受注量(起工)の対比表

\* 一般貨物船・特殊貨物船はDW、石油タンカーはm3、ケミカルタンカーはMT

調査時期 起工年度 船種	H29年度調査時(H29年10月)				H30年度調査時(H30年10月)			
	H29年度		H30年度		H30年度		H31年度	
	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数	隻数	積載トン数
①一般貨物船	55	89,710	37	60,030	65	131,081	37	60,740
②特殊貨物船	21	134,894	3	12,600	17	54,412	9	27,280
③石油タンカー	23	69,548	14	25,785	19	38,106	9	15,221
④ケミカルタンカー	10	10,770	10	10,760	12	15,595	13	12,254
①～④合計	109	304,922	64	109,175	113	239,194	68	115,495

\* 特殊タンク船については、H30年度は6隻(6,985m3)、H31年度は9隻(9,530m3)となっている。

\* セメント船については、H30年度は2隻(10,650DW)、H31年度は1隻(7,500DW)となっている。